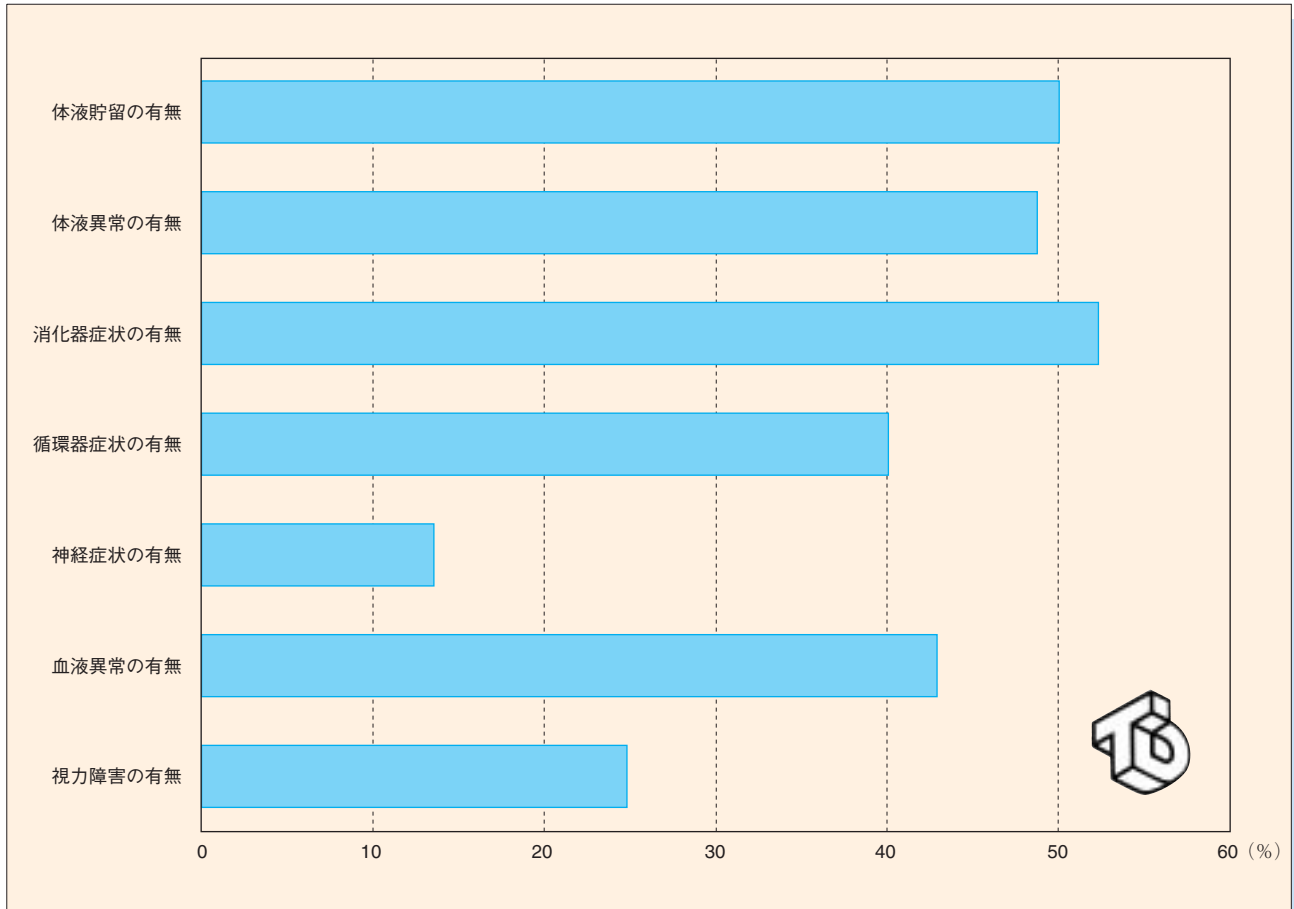


3) 新規透析導入患者調査の現状

(2) 透析導入時の臨床症状の有無 (図表36)



	あり	なし	合計	不明	記載無し	総計
体液貯留の有無 (%)	6,713 (50.2)	6,671 (49.8)	13,384 (100.0)	582	14,605	28,571
体液異常の有無 (%)	6,287 (48.8)	6,601 (51.2)	12,888 (100.0)	1,052	14,631	28,571
消化器症状の有無 (%)	6,890 (52.4)	6,271 (47.6)	13,161 (100.0)	760	14,650	28,571
循環器症状の有無 (%)	5,306 (40.1)	7,929 (59.9)	13,235 (100.0)	636	14,700	28,571
神経症状の有無 (%)	1,780 (13.6)	11,344 (86.4)	13,124 (100.0)	797	14,650	28,571
血液異常の有無 (%)	5,688 (42.9)	7,562 (57.1)	13,250 (100.0)	619	14,702	28,571
視力障害の有無 (%)	3,257 (24.8)	9,860 (75.2)	13,117 (100.0)	890	14,564	28,571

解説

透析導入時症状として、消化器症状（悪心、嘔吐、食欲不振、下痢など）、体液貯留（全身性浮腫、高度の低蛋白血症、肺水腫）、体液異常（管理不能の電解質・酸塩基平衡異常）が約半数の患者に認められ、血液異常（高度の貧血症状、出血傾向）、循環器症状（重篤な高血圧、心不全、心包炎）がそれに次いで約40%の患者に認められた。その他視力障害（尿毒症性網膜症、糖尿病性網膜症）が24.8%に、神経症状（中枢・末梢神経障害、精神障害）が13.6%に認められた。